

令和3年10月書面開催
令和3年度北海道アレルギー疾患医療連絡協議会
書面開催結果

○ 協議事項1：北海道アレルギー疾患医療拠点病院候補の選定について

資料1の「北海道アレルギー疾患医療拠点病院」の候補とする病院（案）については、委員13名のうち、賛同する13名、賛同しない0名となった。

【協議事項1に係る委員のその他の意見】

（西村委員） 資料1の調査結果から、本案は妥当であると考えます。

○ 協議事項2：今後の北海道のアレルギー疾患対策について

資料2の今後の対策の方向性（案）については、委員13名のうち、賛同する13名、賛同しない0名となった。

【協議事項2に係る委員のその他の意見】

（宇野委員） 広域な地域特性もあるので協力病院拡充、拠点病院・協力病院と地域の医療機関とのさらなる連携強化が必要と思われます。

（西村委員） アレルギー診療に関する地域格差解消のため、早急に取り組むことが急務であると考えます。

○ その他、上記以外に係る委員の意見

（宇野委員） エピペンの使用実態について、どの疾患によるものかなどの細かなデータも欲しかったです。小学校における教職員に対するエピペン講習は比較的实施されていると思われませんが、中学、高校での講習も拡充する必要があると思われれます。

（水谷委員） 専門医が少ない地域でも、アレルギー疾患の適切な治療ができるよう情報共有ができること、情報が見える化することは有意義だと思います。

（浦崎委員） 以下について、必要と思われれます。

- ・「アレルギー総合情報サイト」の運営に係る資金面での公的なサポート
- ・アレルギー専門医育成研修について、内容に応じた一部オンラインでの受講
- ・学校教育関係者や患者等に役立つ情報の一部について、動画配信による提供